

高校生のための歴博ワークショップ

第1回 学芸員業務ワークショップ その1

＜令和6年 8月6日(火)＞ 「掛軸を展示しよう」

担当 当館学芸員 江原幸太郎 品田里和

博物館学芸員の重要な実務作業に「展示」があります。

このワークショップでは、実際の展示を想定して当館が所蔵する「掛軸」の展示実習を行います。実際の収蔵庫に足を踏み入れて学芸員が行う実際の業務をとおして、文化財保護の意義を知り、歴史研究への興味・関心を深めてもらいます。



第2回 学芸員業務ワークショップ その2

＜令和6年 8月7日(水)＞ 「埴輪に触れて歴史を読解く」

担当 当館学芸員 飯田浩光 小堀高広

博物館学芸員の重要な業務に「調査・研究」があります。

このワークショップでは、発掘された「埴輪」から「考古学的視点」で観察・記録を試みます。もの言わぬ「埴輪」が雄弁に多くの古の情報を語り出します。

本物の「埴輪」に直に触れ、多くの情報を語り出す埴輪を目の当たりにできます。



時間 **10:00~12:00** 〈両日とも〉

対象 **県内高校生**

参加無料

§ぐんま電子申請システム§については下のQRコードから↓

定員 **その1 8名**

〈両日参加も大歓迎〉

その2 14名

申込 **7月11日(木)**からぐんま電子申請システムで

受付開始【先着順】

